



学校教育目標「豊かな心と 確かな学力 つながりあう学校」No.15

庄内西小学校だより



令和5年(2023年)11月6日発行

校長 西口肇子

カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください。

仮称南校開校に向けて

ご存じの通り、2年半後に庄内西小学校は閉校となり、千成小学校とせんなりこども園の跡地に建設される新しい学園に、第七中学校、千成小学校、庄内南小学校の子どもたちと一緒に通うこととなります。まだ、仮称南校という呼び方をしていますが、近々、校名が発表されるそうです。

開校に向けてのプロジェクトはもう始まっていて、各校の教職員代表が集まって話し合う部会や推進委員会、授業公開及び教職員の交流会、教職員合同研修会、などが開催されています。他にも、本校では特に通学路の検討なども、教育委員会と連携しながら進めています。

第二回小中教職員交流会(11/8)について

第一回の教職員交流会では、第七中学校の公開授業を3小学校の教職員が参観したあと感想や意見などを交流しました。今回は本校の教職員が、子どもたちにつけたい3つの力(つながる力・まなぶ力・つくる力)を育むことを意識した公開授業を行います。

仮称南校学校スローガン <<つながりを大切に、自ら考え未来をつくる学校>>

◆授業で育む「三つの力」

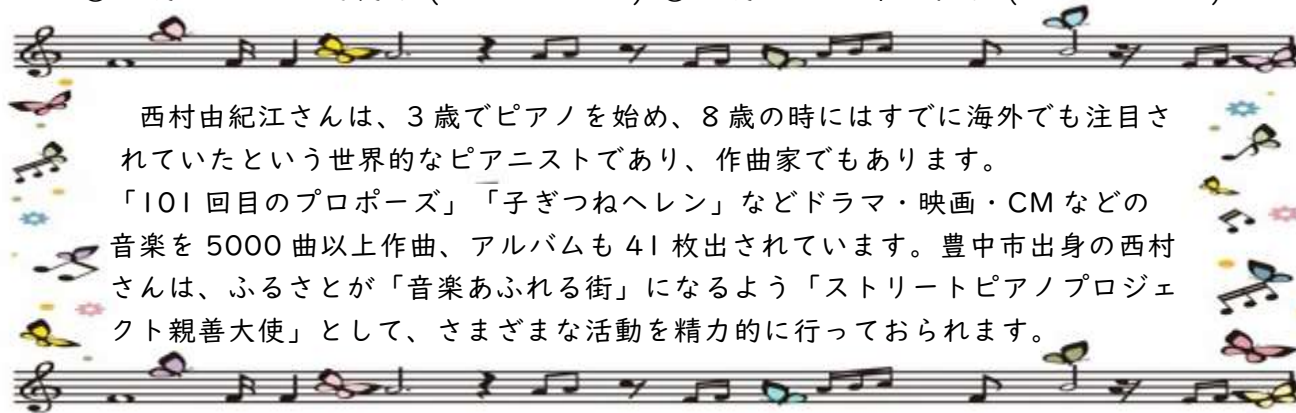
つながる力 自らを深く見つめ、多様な仲間とつながる力	まなぶ力 仲間とともに、粘り強く意志を持って学び続ける力	つくる力 自らの将来を見つめ、よりよい社会をつくろうとする力
自分を知る・大切にす・伝える	主体的に学びのスタートをきる	自分の可能性を広げる
・自分を客観的に見つめる。 ・自分の考えを言葉にして、相手に伝える。	・自分で選び決める。 ・自ら課題に取り組む。	・知識・技能を習得する。 ・思考し、問い続ける。
他者を知る・認める	課題解決に向けて計画・実行する	社会に活かす
・他者の考えを理解し自分の考えと比較する。 ・様々な人の姿や先人の考えを参考にす。	・見通しを持つ。 ・情報を整理し適切に活用する。	・社会の仕組みや現状を知る。 ・各教科の見方、考え方を、社会の課題解決に活かす。
協働する	試行錯誤する	「自分たちが」つくる
・学んだことを教え合う。 ・共に考えを深め合う。	・粘り強く取り組む。 ・結果を分析し、次につなげる。	・社会の一員という立場で取り組む。 ・新たなもの、よりよいものをつくりだす。

他校の先生方が見に来られる都合上、授業は、13:45~14:30に行いますので、下校は全学年14:45頃になります。いつもの水曜日より、下校時刻が遅くなりますことをご了承ください。

10/30 学校コンサート(音楽ワークショップ)がありました

仮称南校の校歌を作曲される西村由紀江さんによるピアノコンサートが庄内西小学校で行われました。西村さんは、統合される4つの小中学校を順番に訪問し、ワークショップ型のピアノコンサートを行ってくださいます。

- ①10月30日 庄内西小(9:35~10:20) ②10月30日 第7中(14:30~15:20)
- ③2月2日 庄内南小(9:35~10:20) ④2月2日 千成小(11:30~12:15)



西村由紀江さんは、3歳でピアノを始め、8歳の時にはすでに海外でも注目されていたという世界的なピアニストであり、作曲家でもあります。

「101回目のプロポーズ」「子ぎつねヘレン」などドラマ・映画・CMなどの音楽を5000曲以上作曲、アルバムも41枚出されています。豊中市出身の西村さんは、ふるさとが「音楽あふれる街」になるよう「ストリートピアノプロジェクト親善大使」として、さまざまな活動を精力的に行っておられます。

当日は、ピアノの演奏だけでなく、「何の音でしょう?」というクイズコーナーや、「ドレミのしりとり」での作曲体験、ラデッキー行進曲に合わせたリズム遊びなど、大変盛りだくさんなワークショップでした。西村由紀江さんが、どんな校歌を作ってくくださるのか、楽しみですね。



最後に西村さんの伴奏で校歌を歌いました。

お知らせとお願い

- *2学期の個人懇談は希望制です。すでに配付している希望調査票を10日(金)までにご提出ください。希望されない方も「希望しない」に○をして提出してください。
- *10日(金)の芸術鑑賞会の鑑賞費はPTA会計から出していただいております。保護者の方にもご覧いただけますので、希望される方はコドモンでお知らせください。今年は「狂言」のワークショップです。(10:30~11:20)